事例No.	1362
公表年度	R2
団体の属性	一般市
団体名	和歌山県有田市

事例区分	公共施設管理

タグ	・公共施設等総合管理計画 ・公共施設活用 ・消防・防災

事例種類	緊急防災・減災事業

事例内容・タイトル

庁舎電源設備等移設事業

出典

自治体施設・インフラの老朽化対策・防災対策のための地方債活用の手引き（令和２年７月）

緊急防災・減災事業 ⑥

和歌山県有田市（人口2.8万人）「庁舎電源設備等移設事業」

事業の概要

・ 有田市役所の自家発電・受電設備が浸水区域にあるため、電源嵩上げのための３階建て管理棟を整備し、自家発電・受電設備を移設する。

整備の必要性・効果

・ 有田市役所は洪水時、最大６ｍ程度の浸水が予想されており、現在の自家発電設備・受電設備の位置では浸水の危険性が高い。

・ 災害対策本部が設置されるなど災害時の拠点となる有田市役所の電源を確保することで、大規模災害時における役場の機能を強化する。

施設の概要

市役所北側のスペースを活用し、電源嵩上げのための管理棟を整備。３階部分に電源設備等を移設する。

・ 事　業　費　：2.6億円

・ うち緊防債　：2.6億円

・ 事 業 年 度：令和２年度

完成イメージ



